

# ヤモリ取付けマニュアル (クイック・リモート編) 写真付き



株式会社リンテック21



# 目次

Step1

ヤモリ・デ・リモート  
の設置概要と完成写真

Step2

使用中電気器具の電源チェック

Step3

説明書通りに設置する方法

Step1

設置作業(ヤモリ・デ・リモート設置完成写真)



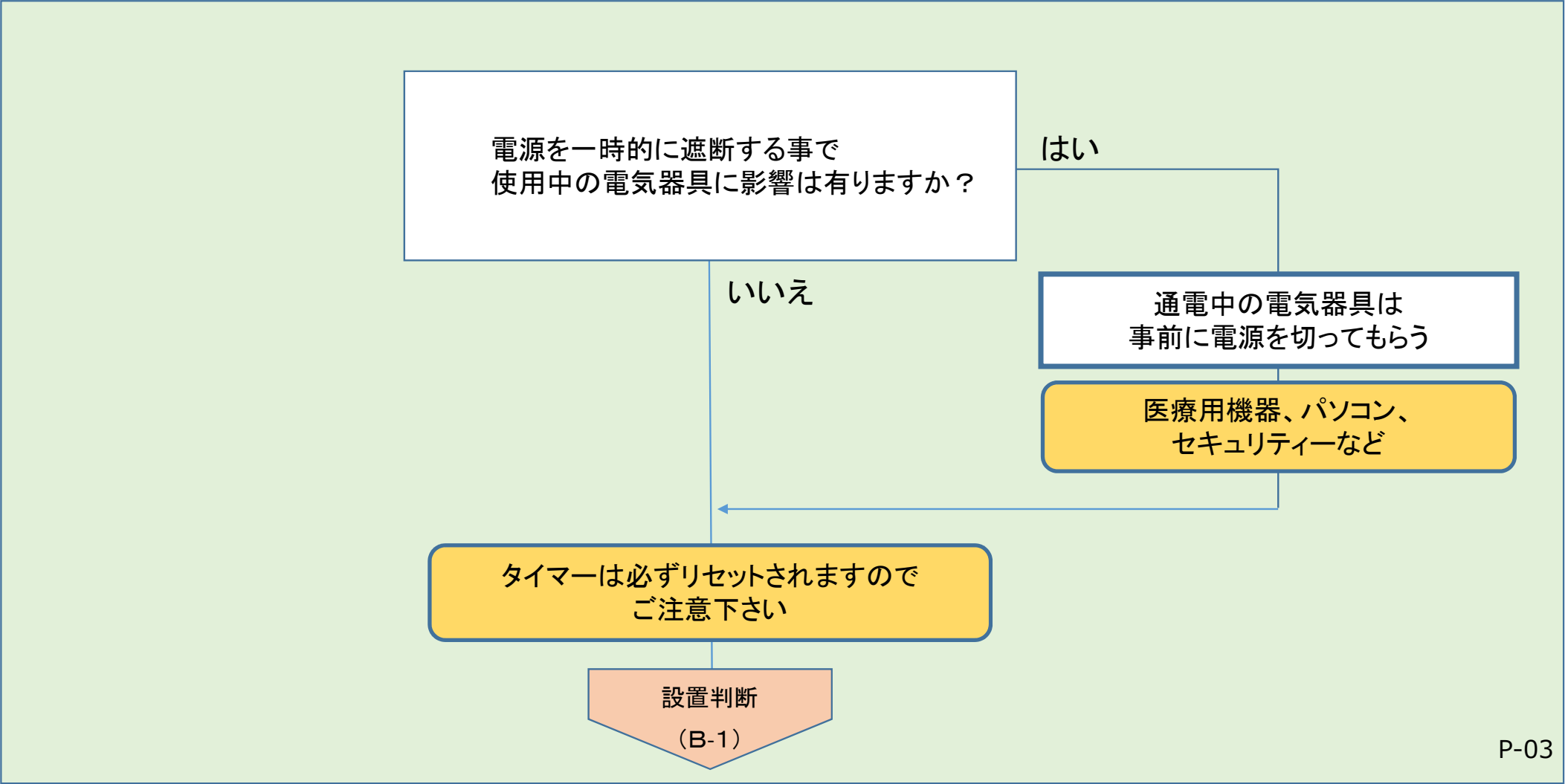
◇ヤモリ・デ・リモート利用で「ヤモリ」本体を壁に設置したケース



◇ヤモリ・デ・リモート利用で「ヤモリ」本体を分電盤側面部に設置したケース

Step2

事前準備(使用中電気器具の電源チェック)

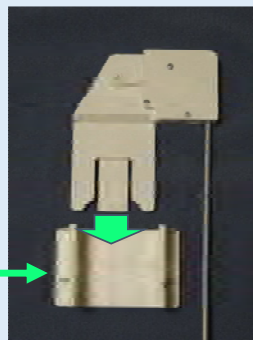


# 設置作業(ヤモリ・デ・リモート編)

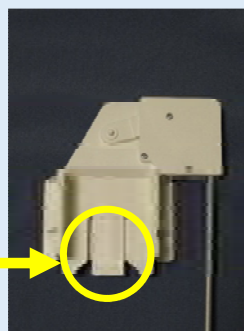
## 取り付け方法



①ヤモリ本体を台座から取り外します



②その台座(下から2段目)にリモートのドライブユニットをセットします

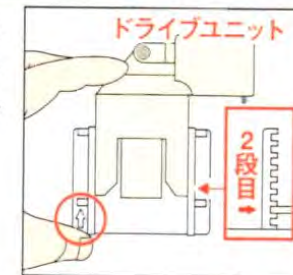


セットした際にカチッと音がします

③セット完了後の写真です

### 1 ドライブユニットと台座の組立

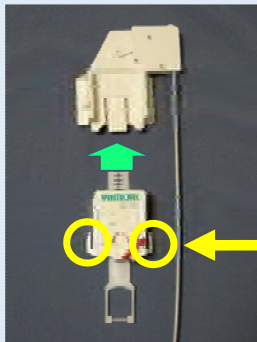
●ドライブユニットをヤモリの台座の下から2段目にカチッと音がするまで挿入します。※注1



注1: 台座に刻まれた矢印の向き↑を目安にして下さい。

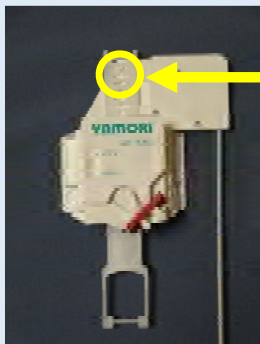
## 設置作業(ヤモリ・デ・リモート編)

### 取り付け方法



セットした際にカチッと音がします

④セット完了後の台座にヤモリ本体を挿入します

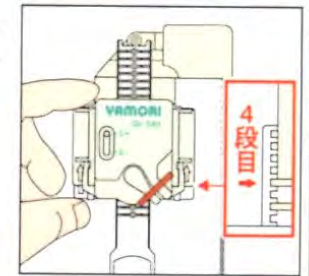


ドライブユニットのアーム突起部を  
バンドの上から2穴目にセットします

⑤セット完了後の写真です

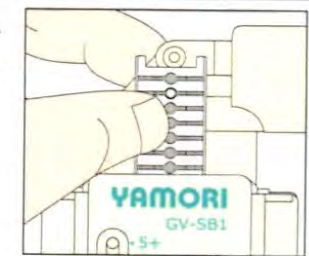
### 2 台座にヤモリ本体を取付け

●ヤモリ本体を台座の下から4段目にカチッと音がする迄、挿入します。



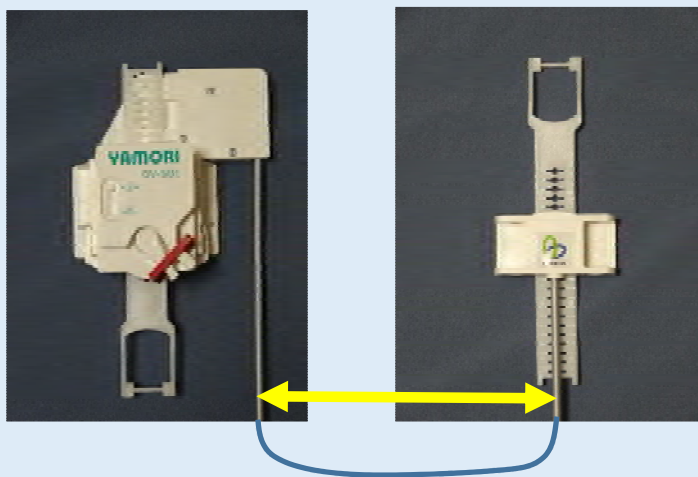
### 3 ドライブユニットとバンドの接続

●ドライブユニットのアーム突起部をバンドの上から2穴目に入れて下さい。



## 設置作業(ヤモリ・デ・リモート編)

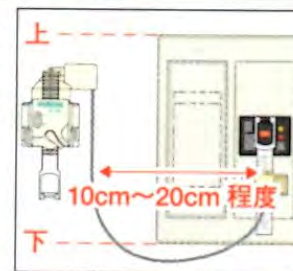
### 取り付け方法



⑥ヤモリ本体を壁や分電盤に設置する際は、  
分電盤の上下間でケーブルの間隔を10cm~20cm程度にして下さい

### 4 標準的な設置位置

●ヤモリ本体は分電盤の上下間に入る様に、ケーブルの間隔は10cm~20cm程度として下さい。

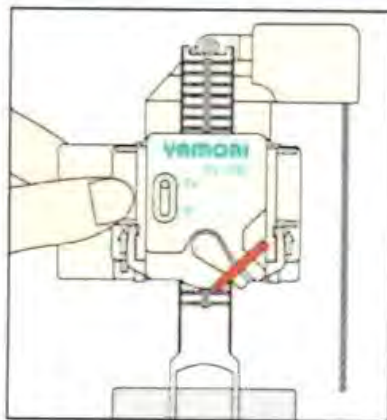


## 設置作業(ヤモリ・デ・リモート編)

### 取り付け方法

#### 5 ヤモリ台座の壁面接着固定

●アクチュエーターユニットとヤモリ台座の取付け位置を決め、(④標準的な設置位置参照) 壁面及び分電盤をアルコールパッドで清掃し、よく乾かします。ヤモリ台座裏の小さい剥離紙を剥がし、壁に垂直に仮固定します。設置位置に正しく固定出来た事を確認したら、外に出ている剥離紙を引き抜き、ヤモリ本体を5回程押して本固定します。

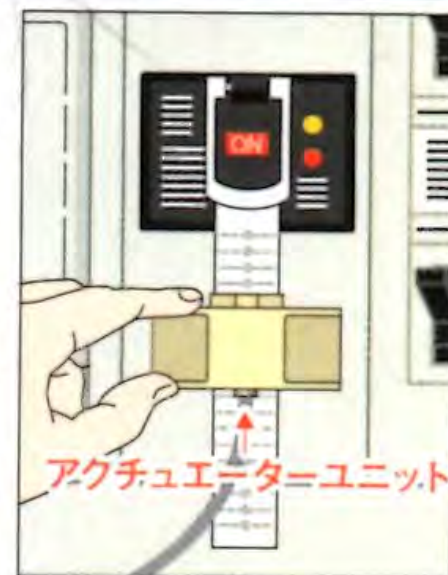


#### 6 アクチュエーターユニットの分電盤接着固定

●バンドをブレーカーレバーに掛け、アクチュエーターユニットの剥離紙を剥がして分電盤に接着固定します。  
※注2、※注3

注2:この際、アクチュエーターユニットを軽い力で下側に引いた状態で接着して下さい。

注3:バンド位置の変更が必要な場合は、下記バンド位置変更を参照して下さい。





設置作業(ヤモリ・デ・リモート編)

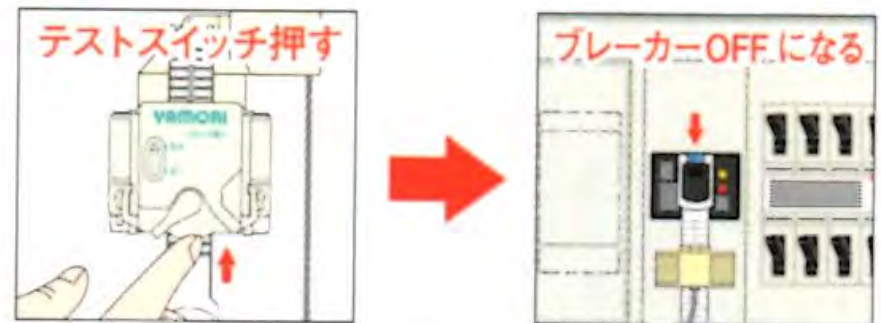
## 取り付け方法

## 7 アームフックの取り外し

●右手でセットアームの先端を軽くつまみ、左手でアームフックを手前方向に引いて外します。右手でセットアームを保持したまま、更に強くとつまみセットします。



## 8 動作テスト



●ヤモリのテストスイッチを押し、ブレーカーのレバーがOFFになる事を確認します。問題がなければ再セットします。